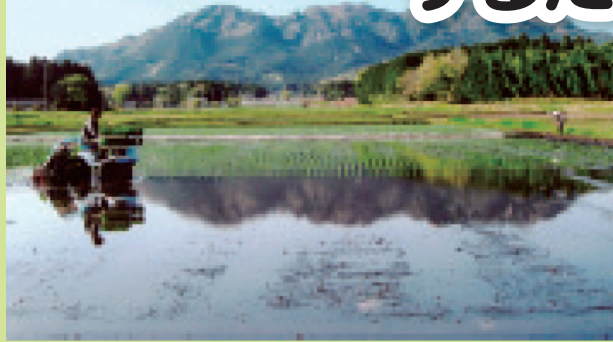


より良い農業の 実践のために



× Bad を → ○ Good に するための取組



GAP = Good Agricultural Practice: 農業生産工程管理

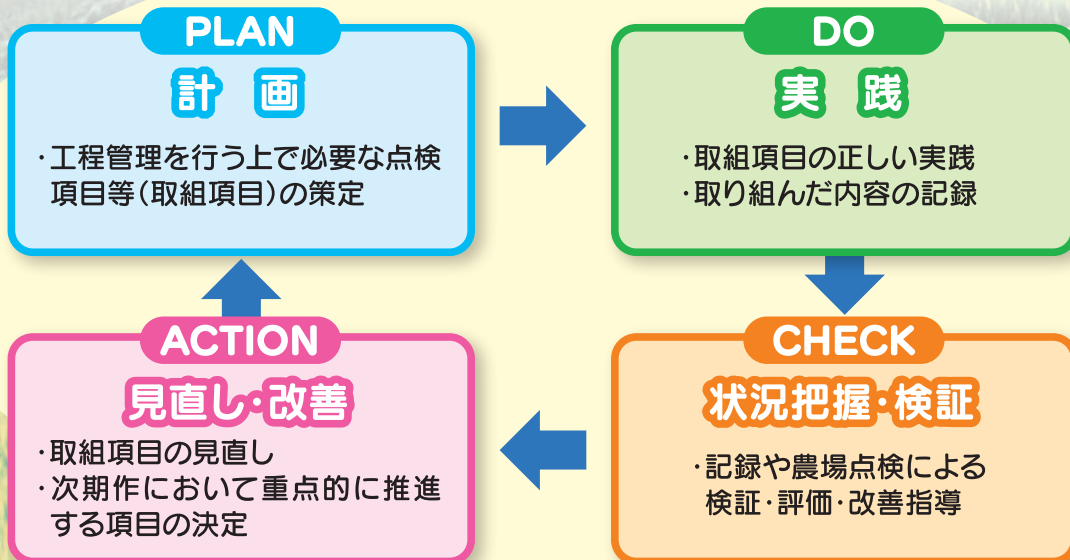
- 安全な農作物の生産
- 環境の保全
- 作業者の安全確保

農業生産工程の適切な管理を
実践すること



PDCAサイクルで
効率的に実践

GAPにおけるPDCAサイクル



生産工程にはあらゆる場面にリスクが

安全な農産物の生産

農薬散布後、タンクを洗浄せず



※次回、適用のない農作物に散布
(結果として適用外使用)

使用後は、しっかり洗浄



○ Good

調製作業時の衛生帽をかぶらずに作業

※製品に髪の毛が
混入し、出荷先
からクレーム

異物(毛髪)の混入防止



○ Good



出荷調製室の整理・整頓・清掃をすることも大切です。

農薬の残留基準値の超過や、製品への異物混入は、産地全体
ひいては県全体の信用が大きく損なわれる可能性があります。

が潜んでいます。

環境の保全

不要になった農薬空容器が
雨ざらし



※土壌・河川等への流出に
よって周辺環境を汚染

農薬空容器は専用の場所・容器に保管!
処理は地域協議会や廃棄物処理業者に
処分を依頼しましょう。



○Good

周辺環境の汚染は、農業生産活動に影響を及ぼすとともに、
社会的な信用が大きく損なわれる可能性があります。

作業者の安全確保

農薬の不適正な保管や
農作業事故は、農業経営
の危機に至る可能性が
あります。

トラクターのブレーキを
連結せずに道路を走行



整理してカギのかかる保管庫



○Good

※急旋回による
転倒、死亡事故に
至るケースも

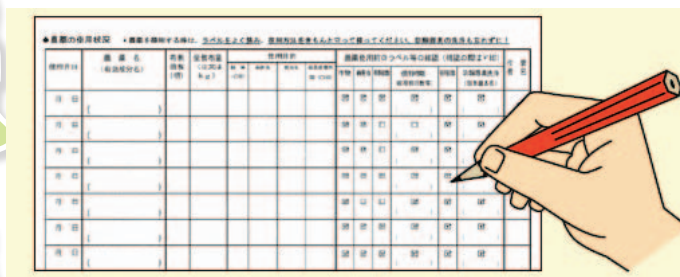
ほ場を出る前に必ずブレーキを連結 ○Good

リスク発見のために

チェックシートを活用した自己点検

農業者自らが
実践・記録・点検を
行います

さらに



農場点検

自己点検で見落とししたリスクが許容できる範囲であるか、など。第三者等の目で客観的に評価する「**農場点検**」は、GAPの精度を向上させるために有効です。



問い合わせ先

栃木県 農政部 経営技術課 環境保全型農業担当

電話028-623-2286

Eメール: agriinfo@pref.tochigi.lg.jp